パウダー化粧品。処方設計のポイントと



粉体物性の機器評価方法「LIVE配信」

▶日 時:2025年11月26日(水)10:30~16:30

【アーカイブ配信:10/22~10/31(何度でも受講可能)】

◆会 場:【WEB限定セミナー】※ご自宅や職場でご受講下さい。

◆受講料:1名につき55,000円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

1名でお申込みされた場合、1名につき49,500円

・2名同時にお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で55,000円)

・ライブ配信視聴、アーカイブ配信視聴いずれも受講料は同じです。

セミナーHP https://www.rdsc.co.jp/seminar/251021

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講師】※講師のご略歴等の詳細は弊社HPでご確認下さい

近畿大学 生物理工学部 生物工学科 教授 鈴木 高広 氏 《ご専門》粉体化粧品工学,バイオリアクターシステム

《ご略歴》 1988年3月 名古屋大学大学院農学研究科 博士課程修了

1989年4月 工業技術院名古屋工業技術研究所

1996年4月 東京理科大学基礎工学部生物工学科 准教授

2004年10月 日本ロレアル(株)メイクアップ化粧品開発室マネージャー

1988年4月 マサチューセッツ工科大学 博士研究員

1992年9月 英国王立医学大学院 留学

2000年12月 トピー工業(株)マイカ部 化粧原料開発リーダー

2010年 4月 近畿大学生物理工学部生物工学科 教授

【講座趣旨 / プログラム】 ※詳細内容は弊社HPでご確認下さい

水分率が高く張りのある肌は、素肌感と透明感のある明るい若々しい外観をもたらします。従来よりもツヤを抑え保湿効果をもたらすプレストケーキファンデーションがこのところのトレンドです。肌面水分率計では分からない保湿効果を調べるために、最近注目を集める赤外線サーモグラフィと切り餅を用いた保湿効果試験法や、マイクロプラスチックビーズの代替素材として使用感や保湿効果にも役立つ多孔質セルロースビーズや多孔質ボタニカルシリカ開発についても詳しく紹介します。フランスは、化粧品へのPFAS使用を禁止することを決め、多孔質セルロースで皮脂の影響を抑え持続性を高める粉体技術が注目されています。紫外線(UV)や近赤外線(NIR)、ブルーライトによる肌の光老化や各種ストレスによる肌の老化作用を防ぎつつ、心地よい使用感を与えるパウダー技術も注目されています。化粧品各社は高いSPFやPAと心地よい使用感を与える製品開発に四苦八苦しています。粉砕機器メーカー(日本コークス工業)との共同研究により開発した1-stepスラリー混合乾燥プロセス技術を具体例に、配合組成を変えずにSPFを高め、使用感を改善する製品加工技術の創出方法を紹介します。人工知能AIを化粧品開発に応用するためにも、化粧品の粉体物性の各種機器分析方法の解説を通し、粉体技術の基礎から応用まで理解を深めます。

1. ファンデーションの粉体技術と市場動向

- (1)化粧品市場における消費動向の変化
- (2)日本人の肌の美白化とメイクアップ化粧品のトレンドの変化
- (3)メイクアップ化粧品の粉体技術;体質顔料・着色顔料・光学的微粒子・結合油剤
- (4) AI化粧品開発に不可欠なデータサイエンス;機器分析データと処方設計方法

2. 粉体化粧品の使用感の官能評価と機器分析の基礎

- (1)素肌のような透明感を演出する粉体技術
- (2)アスペクト比と粉体形状係数
- (3) 雲母, タルク, セリサイト, 合成マイカの物性と用途の違い
- (4)フワッと軽くのびる粉体の心地よさと嵩密度と動摩擦係数
- (5) 均一にのびてピタッとつく付着力と分散性と結合油剤の影響
- (6)隠す効果とぼかす効果の光学的機能の差異と粉体形状と屈折率の関係
- (7)化粧くずれを防ぐ持続性の官能指標と粉体の物性機能
- (8)ファンデーションの皮脂濡れの制御;外観の変化と撥水撥油効果をもたらす表面処理
- (9)製品開発に用いる機器分析の常用項目

3. 肌の光老化防御と紫外線・近赤外線の遮蔽技術の設計方法

- (1)紫外線・ブルーライト・近赤外線による肌の光老化と防御剤の特徴SPFとPA
- (2)紫外線・近赤外線遮蔽複合粉体の設計と使用感の改良
- (3)湿式充填プレス法と乾式粉砕プレス法の特徴
- (4)湿式スラリー複合化と撹拌乾燥・溶媒回収工程の1ステップ連続処理プロセス
- (5)処方を変えずに紫外線・近赤外線防御効果を高め、使用感を改善する粉体加工プロセス技術の要点
- (6) 日射防御効果を評価するボタニカル評価試験法

4. 赤外線サーモグラフィと切り餅と評価法を用いた

多孔質セルロースによる保湿機能と持続性の改良方法

- (1)肌の保湿機能と老化メカニズム
- (2)保湿剤による水分蒸散加速メカニズムの検証
- (3)肌の保湿効果測定の問題点;肌水分率計,経皮水分蒸散量計,ラマン分光計
- (4) 切餅を用いた化粧品の保湿効果試験法による保湿機能の改良法
- (5)赤外線サーモグラフィ解析と切り餅試験法による保湿メカニズムの解析と評価
- (6)マイクロプラスチックヒーズ代替多孔質セルロースの新機能開発;PFAS代替効果,SPFブースト効果

本セミナーは「Zoom」を使ったWEB配信セミナーとなります。Zoomを使ったWEB配信セミナー受講の手順

- 1)Zoomを使用されたことがない方は、こちら(https://zoom.us/download#client_4meeting)からミーティング用Zoomクライアントをダウンロードしてください。ブラウザ版でも受講可能です
- 2) セミナー前日までに必ず動作確認をお願いします。はじめかたについてはこちら(https://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf)をご覧ください。
- 3)開催日直前にWEBセミナーへの招待メールをお送りいたします。セミナー開始10分前までにメールに記載されている視聴用URLよりご参加ください。 ・セミナー資料は開催前日までにお送りいたします。無断転載、二次利用や講義の録音、録画などの行為を固く禁じます。

『パウダー化粧品【WEBセミナー】』セミナー申込書 <■LIVE ■アーカイブ> ※いずれかにチェックしてください

会社·大学						●Webセミナーの受講申込みについて ・ 必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下	
住 所	₸	さい。上記のLIVEかアーカイフ				さい。上記のLIVEかアーカイブにチェックを 入れて下さい。弊社から受付完了のご連絡を	
電話番号			FAX			いたしまして請求書をお送りいたします。 セミナーお申込み後、ご都合により出席でき	
お名前		所属		E-Ma	ail	なくなった場合は代理の方がご出席下さい。 代理の方も見つからない場合、営業日(土日	
1						祝日を除く)で8日前まででしたらキャンセル をお受けします。	
2						受講料の支払いに関してはHPをご覧下さい。 ⇒ https://www.rdsc.co.jp/pages/entry	
会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。 □Eメール □ 郵送						個人情報保護方針の詳細はHPをご覧下さい。 ⇒ https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy	



株式会社R&D支援センター

〒135-0016 東京都江東区東陽3-23-24 VORT東陽町ビル 7F TEL)03-5857-4811 FAX)03-5857-4812 URL)http://www.rdsc.co.jp/